

高架橋からの落下物について（北陸新幹線）

2025年7月13日、北陸新幹線の金剣架道橋からコンクリート片が落下したことが判明しました。お客様にはご迷惑とご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発 見 日 時

2025年7月13日（日） 17時00分頃

2 場 所

北陸新幹線 金剣架道橋（石川県白山市西新町付近）

3 概 況

7月13日（日）17時41分頃、白山警察署よりコンクリート片が複数個落ちていると連絡があり、現地の確認を実施したところ、金剣架道橋からコンクリート片が落下したことが判明しました。

※現時点では、ご通行の方からお怪我等のご申告はありません。

※列車影響はありません。

※高さ約11m

※同様の構造は、当該箇所以外にはありません。

4 落 下 物

材 質：コンクリート

大きさ：最大片 長さ125mm×幅50mm×厚さ25mm 重量206g

総重量：1,906g

5 原 因

経年により、雨水の侵入や列車振動等の影響などを受け、コンクリートが劣化したものと推測しております。

6 対 策

7月14日の日中に高所作業車を使用した至近点検を実施し、はつり落としを完了し、これ以上のコンクリート剥落がないことを確認しました。

